

授業改善推進プラン 小学4年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国語	<p>①第4学年までの配当漢字を書き、文や文章の中で使う。</p> <p>②自分の考えとそれをささえる理由や事例との関係を明確にして、文章を書く。</p>	<p>①漢字練習を繰り返し行う。練習の際、ただ書き取るのではなく、丁寧に一画一画を意識しながら書かせるようにする。</p> <p>②「なぜなら～」、「例えば～」のような表現を用いることができるよう指導する。作文する際には、使用例を提示する。</p>	
社会	<p>①都道府県の名前や位置を覚える。</p> <p>②資料を通して、必要な情報を読み取りまとめる。</p>	<p>①地図帳を使用する時間を増やすとともに、都道府県クイズなどで都道府県について親しめるようにする。</p> <p>②調べ学習の際には、教科書や地図帳、副読本など各種資料を活用させ、新聞やノートにまとめる活動を増やす。</p>	
算数	<p>①乗法除法の計算を正確に行うとともに、計算の意味を理解する。</p> <p>②問題文を正確に読み、立式する。</p> <p>③問題解決の方法を自力で考え、表現する。</p>	<p>①計算練習を繰り返し行う。また、絵図を用いて計算を説明する活動を設ける。</p> <p>②焦らずじっくり問題文を読むよう指導する。必要に応じて下線を引くなどの工夫をさせる。</p> <p>③授業での自力解決の時間を増やす。児童同士で検討する時間を多く設ける。</p>	
理科	<p>①科学的な視点での問題解決能力を養う。</p> <p>②観察、実験の基本的な技能を身に付ける。</p>	<p>①自分の考えやその根拠、仮説を述べたり、記したりする活動を取り入れ、定着させる。</p> <p>②少人数を生かし、全員が主体的に観察や実験を行える場を設定する。</p>	
音楽	<p>①豊かな発声を身に付ける。</p> <p>②読譜能力の向上を図る。</p>	<p>①お互いの演奏を聴き合う機会を設け、クラス全体での良い響きについてイメージをもつ。</p> <p>②器楽演奏を通して五線譜を読むことに慣れる。</p>	
図工	<p>①計画を立てて取り組む。</p> <p>②豊かな発想や創意工夫する力の向上。</p>	<p>①全体の目標を共有し、個人の目標を設定して取り組む。</p> <p>②主題から想像を膨らませ、道具や材料から表し方などを工夫する。</p>	

<p>体 育</p>	<p>①基本的な動きや技能を身に付ける。</p> <p>②自己の運動の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫する。</p>	<p>①それぞれの運動の楽しさや喜びに触れることを大切にしながら、活発に運動をできる場を設定する。</p> <p>②ワークシートなどを活用し、工夫について考えさせる。よい考えは発表させ、他の児童にも分かるようにする。</p>	
<p>外 国 語 活 動</p>	<p>①主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>②外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p>	<p>①-1 歌やゲーム等、児童が意欲的に取り組めるアクティビティを取り入れ、外国語に触れる機会をつくる。</p> <p>①-2 身近で簡単な事柄について ALT や友達と外国語を用いてコミュニケーションを図る活動時間を十分に確保する。</p> <p>②-1 ALT の話を聞く活動を取り入れたり、「Let's Try2」に出てくるリスニング教材を活用したりする。</p> <p>②-2 友達と外国語を用いて「やり取り」する活動や身近で簡単な事柄について、外国語を用いて「発表」する活動を十分に確保する。</p>	